

画像電子学会

第6回デジタルミュージアム・人文学(DMH)研究会

ーデジタル人文学と新技術ー

日時：2024年1月19日(金) 13:30 ~17:30

場所：Zoomによるオンライン開催+国立歴史民俗博物館第3会議室

ープログラムー

13:30-13:35 開会挨拶 DMH研究委員会 幹事 鈴木 卓治 (国立歴史民俗博物館)

【セッション1】

座長：平山 亮 (大阪工業大学)

13:35-14:05 1. インターネットのアクセスに関する一考察

新 麗 (インターネットイニシアティブ)

14:05-14:35 2. 生成AIによる言語モデルの紹介 - デジタルミュージアム・人文学研究会における視点

大野 邦夫 (モナビITコンサルティング)

(10分休憩)

【セッション2】

座長：大野邦夫 (モナビITコンサルティング, DMH研究委員会副委員長)

14:45-15:15 3. ChatGPT による「直江状」の作成ー生成AI 活用方法のひとつの提案ー

高木 和人 (フリーランス)

15:15-15:45 4. 生成AIの通訳ガイドへの活用

西口 美津子 (千葉工業大学教育センター)

(10分休憩)

【セッション3】

座長：鈴木 卓治 (国立歴史民俗博物館)

15:55-16:25 5. 硫黄島の戦跡に関するデジタルアーカイブの試み

佐藤 大輔 (防衛大学校情報数理), 岩切 宗利 (防衛大学校), 藤原 匠 (防衛大学校),
小川 健一 (防衛大学校), 竹内 健一 (防衛大学校)

16:25-16:55 6. 民話の語りのデータベース化と公開の現状

樋口 淳 (沖縄伝承話資料センター)

16:55-17:25 7. 栄光学園創立者による自筆メモと戦後の教育 - 教育の目的と期待される教師像

大野 邦夫 (モナビITコンサルティング)

17:25-17:30 閉会挨拶 DMH研究委員会委員長 平山 亮 (大阪工業大学)